

## 【編集後記】

横浜市総合リハビリテーションセンター 医療部

高岡 徹

この1年を振り返ると、日本やフィリピンで甚大な被害が発生した異常気象の問題、また、利用者の信頼が柱となる仕事という点で他人事とは思えなかった食材偽装やJR北海道の問題などさまざまな出来事がありました。

明るいニュースとしては、富士山の世界文化遺産登録、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定などが挙げられるでしょうか。とくに、オリンピック・パラリンピックは、夢がありますし、楽しみにしたいと思います。事業団利用者の中からパラリンピックに出場する選手を育成して、皆で応援に行けるといいですね！

われわれに直接関係する分野として、今年度は障害者総合支援法が施行されました。現状では前法と比べてそれほど大きな変更はないのですが、今後少しずつ修正・改変されていきます。仕事をする上では、夢や理想を追求しつつ、一方でこうした制度上の変化を確認して、現実的な問題にも対処できるような柔軟で前向きな姿勢が求められます。

さて、今回の紀要の演題を見ていただくと、例年通り、非常に多彩な内容となっています。一冊でこれだけ幅広い内容の論文を読めるリハビリテーション関係の雑誌はそうはありません。他部門のやっている業務を知り、さらには自分の担当分野の質を高めるために、この紀要が役立ってくれることを期待いたします。

---

## 社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団

### ●運営施設

横浜市総合リハビリテーションセンター      横浜市戸塚地域療育センター  
横浜市北部地域療育センター                      横浜市西部地域療育センター  
よこはま港南地域療育センター                      障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

### ●リハビリテーション研究紀要第23号編集委員会

編集委員会（順不同・敬称略）

委員長：小池 純子（センター長）

委員：岩澤 幹夫・清水 康夫・小川 淳・高岡 徹・佐々木葉子・小田 芳幸・  
原 郁子・渡辺 幸恵・今井 美保・半澤 直美・臼井 進

編集事務局：佐藤 能之・山口 栄寿・飯島 浩・山本 悦子

リハビリテーション研究紀要 第23号(2014年3月1日発行) (年1回発行)

Journal of Yokohama Rehabilitation Foundation. No.23 March 2014

ISSN:1340-749X

編集 リハビリテーション研究紀要第23号編集委員会

発行 横浜市リハビリテーション事業団

問い合わせ先 横浜市総合リハビリテーションセンター

地域リハビリテーション部 研究開発課 紀要担当

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1770番地

TEL:045-473-0666(代) FAX:045-473-1299

印刷 株式会社 あんざい